

平成27年度各班の提言内容の概要

1班

子供たちが安全に過ごし、ワーキングマザーが安心して働ける環境づくりのため、学童保育への3つの提言。

- ①学童保育の周知方法を改善する。
- ②学校余裕教室を活用する。
- ③学童クラブの利用に対して助成を行う。

3班

「ひろば型子育て支援拠点」をアオウゼに創設し、保護者と市内の子育て支援者との交流の場を提供することで安心して子育てを楽しめる環境をつくる。

2班

妊娠期から子育て期にわたる情報を、総合的に提供し、具体的な相談や支援、交流が図れる場として、「子育て支援ワンストップ拠点」をアオウゼに新設する。

4班

街なかにぎわい策や観光地をつなぐ取り組みを、市民の視点で検討する「観光コラボ隊」を市民から選出し発足する。

提言が生かされた平成28年度事業

●「子育て支援センター・えがお」の新設

妊娠期から子育て期まで切れ目のない支援をするワンストップ拠点として、保健福祉センター内に設置し、専任の保健師等が全ての妊産婦を継続的に把握し、必要に応じ支援します。

●産後ケア事業の開始

産婦やその子供にショートステイやデイケアによる支援を提供し、適切な健康管理や育児不安の軽減を図ります。

男女共同参画についての「あなたからのメッセージ」入賞作品決定！

福島市では、性別にかかわらずその個性と能力を発揮できる男女共同参画社会の実現を目指して「福島市男女共同参画推進条例」を制定し、様々な取組を進めています。『男だから、女だからといったワクにとらわれずに 学校や家庭、地域、職場で活躍するひと、活躍するすがた』について、メッセージや、30字程度のメッセージにイラストを添えたハガキ作品を小学生以上のおみなさんから募集したところ、今年度は、937点の応募がありました。選考会を経て、27点の入賞作品を決定し、7月22日（金曜日）にA O Z（アオウゼ）多目的ホールにおいて、表彰式をおこないました。

<メッセージとイラストの部 最優秀作品>



福島市立清明小学校2年
荒川大悟さん



福島市立福島第三小学校5年
遠藤萌花さん



福島市立信夫中学校3年
千葉美雨さん



福島市立福島養護学校
高等部3年 佐藤 歩さん



一般の部 菅野恵子さん

福島市男女共同参画センター ウィズ・もとまち

〒960-8035 福島市本町2-6

TEL：024-525-3784

FAX：024-522-1528

◎開館時間：午前9時～午後9時

◎休館日：国民の祝日及び12/29～1/3

（国民の祝日が日曜日と重なった場合は開館、翌月曜日が閉館）

